

支援が必要な人の思春期・青年期

～困った行動や性など、支援に困難を感じられたときの対応を中心に～

支援者が支援に困難を感じられたときのユニバーサルデザインによる対応についてお伝えしたいと思います。

- ・「障害者の権利に関する条約」とユニバーサルデザインについて
- ・幼児期の性器いじりへの対応
- ・小遣い指導への対応
- ・家財持ち出しへの対応
- ・家庭内暴力への対応
- ・情緒不安定への対応
- ・性教育への対応



講師



おぐり まさゆき

小栗 正幸 氏



プロフィール

法務省矯正局所属の矯正施設に勤務する心理学の専門家（法務技官）として、京都、大阪などの少年鑑別所や成人矯正施設（刑務所・拘置所）に勤務、三重県伊勢市にある宮川医療少年院長を経て退職後、フリーランスの活動へ移行。

現在、特別支援教育ネット代表、京都府教育委員会専門家チーム委員、三重県教育委員会特別支援教育課スーパーバイザー、三重県四日市市教育委員会育ち支援課スーパーバイザー、宇部フロンティア大学臨床教授、日本LD学会名誉会員、特別支援教育士資格認定協会S.E.N.S名誉会員など。

専門領域は、思春期・青年期の逸脱行動への対応。

執筆著書『発達障害児の思春期と二次障害予防のシナリオ』『ファンタジーマネジメント』『続ファンタジーマネジメント』『行為障害と非行のことがわかる本』『指導・支援のむずかしい子を支える魔法の言葉』『思春期・青年期トラブル対応ワークブック』『性の教育ユニバーサルデザイン』『成熟した発達障害～その姿を性格的にサポートする方法～』など。

日時

令和8年



10月31日

土

13:20～15:40
(開場 13:00～)

会場

徳島県立総合教育センター

1階 ホール (板野郡板野町犬伏字東谷1-7)

定員

来場 300名

Zoomウェビナーによるオンライン同時配信

申込

事前にお申し込みが必要です

詳しくは裏面をご覧ください

参加無料
一般公開
駐車場有り

Zoomによる
同時開催
オンライン
配信

要約筆記
(聴覚障がいがある方
のための情報保障)
有り

来場 (対面) とオンラインとのハイブリッド型開催です

主催：徳島県立総合教育センター・徳島県発達障がい者総合支援センター



支援が必要な人の思春期・青年期

～困った行動や性など、支援に困難を感じられたときの対応を中心に～

申込方法

- ①申込方法（参加申込みページにアクセス、またはFAXにてお申し込みください。）

<https://forms.cloud.microsoft/r/0x2r8HTp5U>

（URL、または右の二次元コードから参加申込みフォームにアクセスしてください。）

088-672-5229(FAX)

参加申込みフォーム
二次元コード



（下記の参加申込書にてお申し込みください。送り状は不要です。誤送信にお気をつけください。）

※来場の申込みが定員に達し、ご参加いただけない場合は、ご連絡いたします。

- ②申込締切 **令和8年10月23日(金)まで**

- ③お問合せ 徳島県立総合教育センター 特別支援・相談課
【電話番号】088-602-7285

参加申込書(FAX)

◇いただいた個人情報は、本講演会の運営にのみ使用し、終了後は、破棄いたします。

参加者	ふりがな		参加方法
	氏名		来場 ・ オンライン (Zoomウェビナー)
	連絡先	連絡先は、緊急時や確認が必要な際に、日中につながる電話番号を記入	要約筆記の希望 有 ・ 無 ※オンラインについては、希望者があった場合のみ
	メールアドレス	オンライン参加の方のみ、メールアドレスを記入	@
	ふりがな		参加方法
	氏名		来場 ・ オンライン (Zoomウェビナー)
	連絡先	連絡先は、緊急時や確認が必要な際に、日中につながる電話番号を記入	要約筆記の希望 有 ・ 無 ※オンラインについては、希望者があった場合のみ
	メールアドレス	オンライン参加の方のみ、メールアドレスを記入	@

知ることは、愛すること。もっと知って！発達障がいのこと
徳島県発達障がい者総合支援センター



←HPIは
こちらから

はぐくみの心が拓く 未来とくしま（とくしま教育の日 標語）

11月1日は「とくしま教育の日」です（11月1日～7日「とくしま教育週間」）

「とくしま教育の日」とは、県民の皆さんが教育について考え、理解を深めていただく日です。徳島県では、教育の充実と発展の契機となるよう、県条例により、11月1日を「とくしま教育の日」と定めています。

